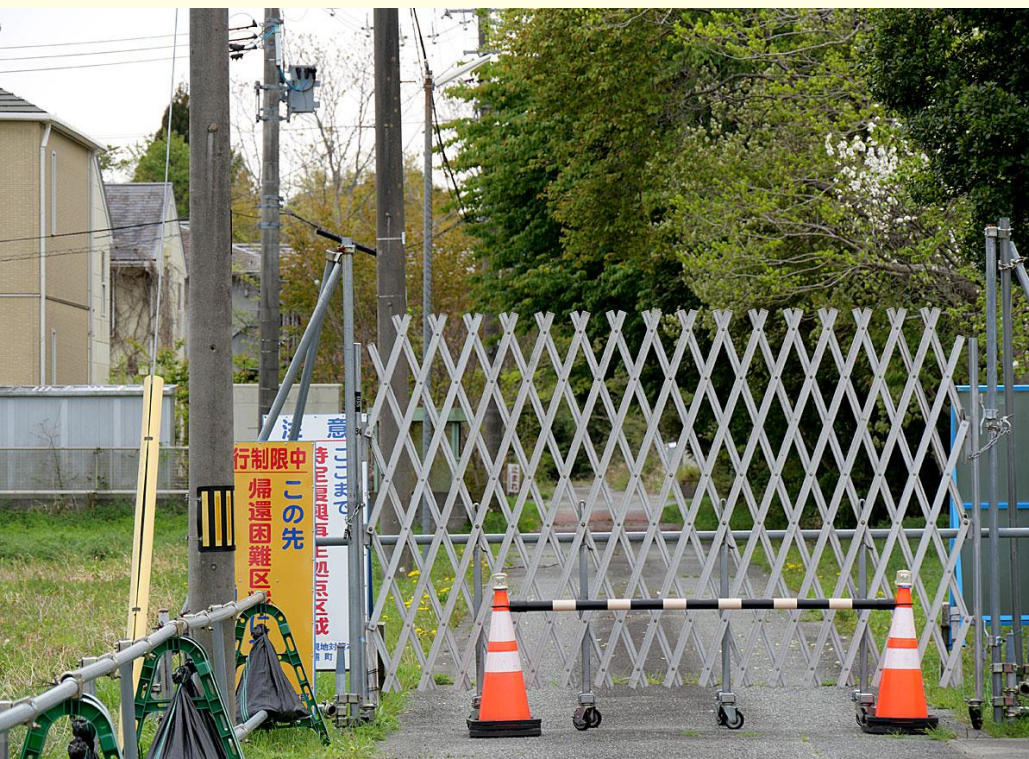


## 放射線防護の民主化フォーラム

放射線防護の実践における問題：  
避難地域への立ち入りを解除してよいのか？



2026. 6.28

武藤 類子

# 双葉町・大熊町で立ち入り規制緩和

テレビュー福島2026.2.16

双葉町は、特定帰還居住区域のうち5分の1に立ち入り規制の緩和がされた。

## 双葉町



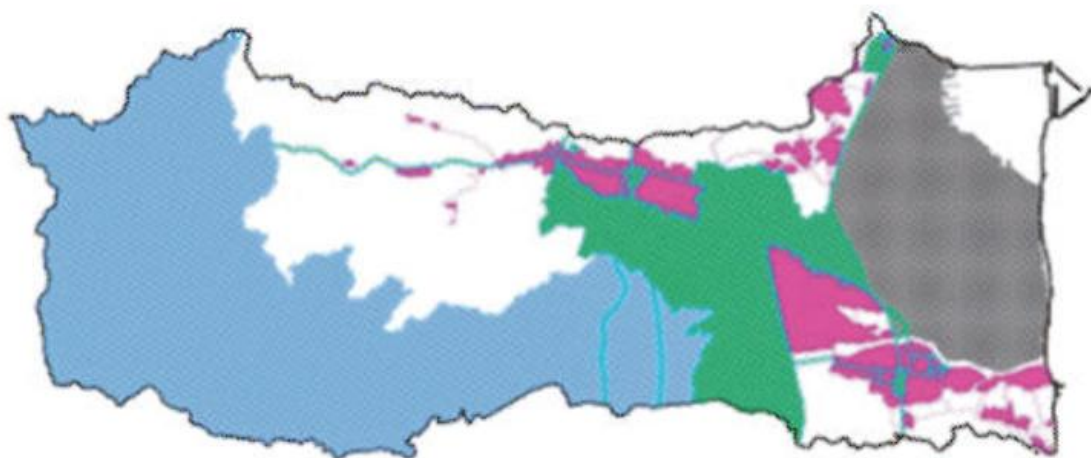
### 特定帰還居住区域

帰還困難区域のうち住民の帰還を目指し国が優先的に除染やインフラ整備を進める

- 特定帰還居住区域
- 特定復興再生拠点区域
- 中間貯蔵施設区域
- 解除済み区域

大熊町は、特定帰還居住区域のうち3分の1に立ち入り規制の緩和がされた。

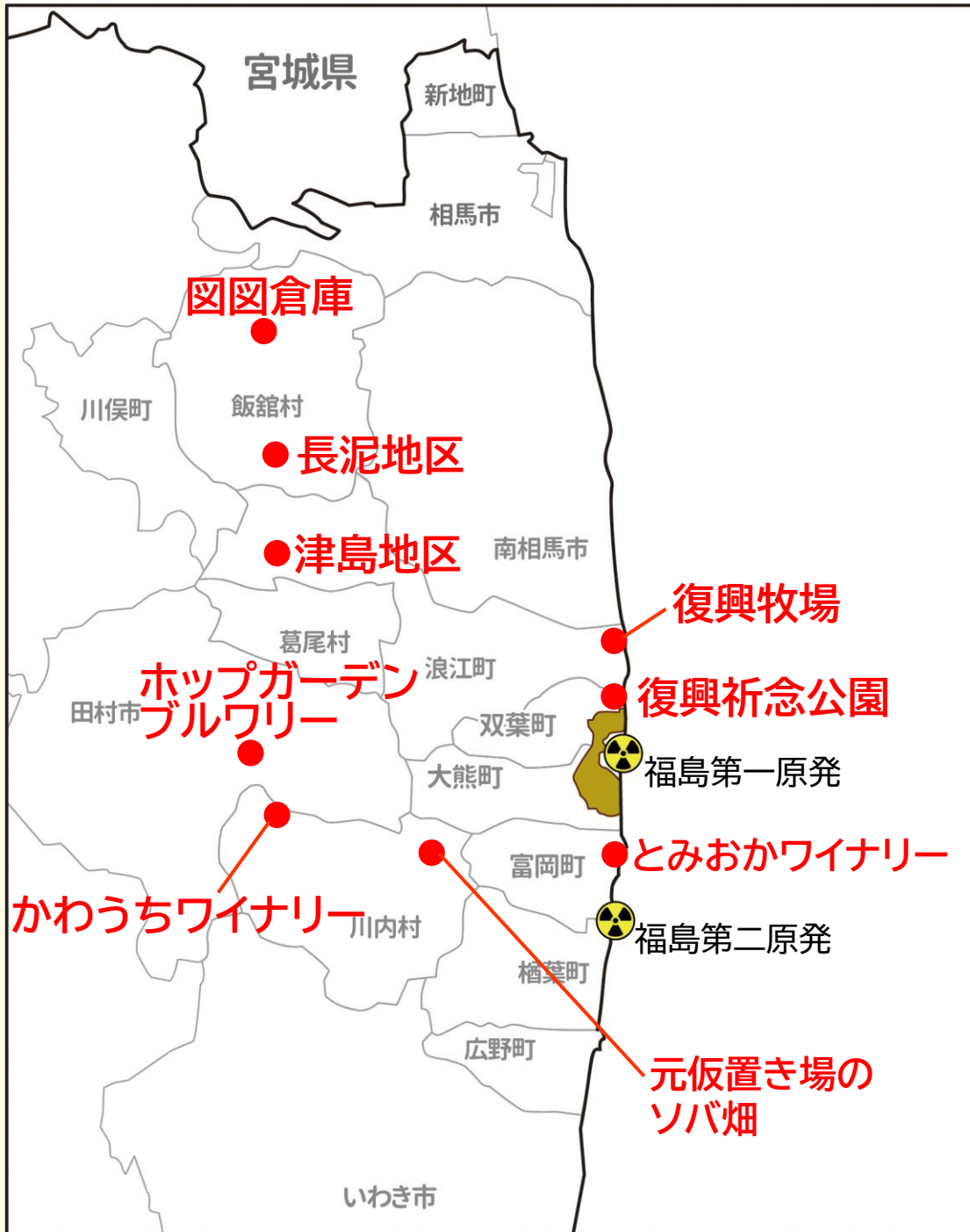
## 大熊町の避難指示解除の現状



- 避難指示解除区域
- 特定復興再生拠点区域
- 特定帰還居住区域 (計画変更案の地域を含む)
- 中間貯蔵施設
- 帰還困難区域

福島民報2026.3.4

# 本日の発表関係 地図



# 除染土の仮置き場だったソバ畑



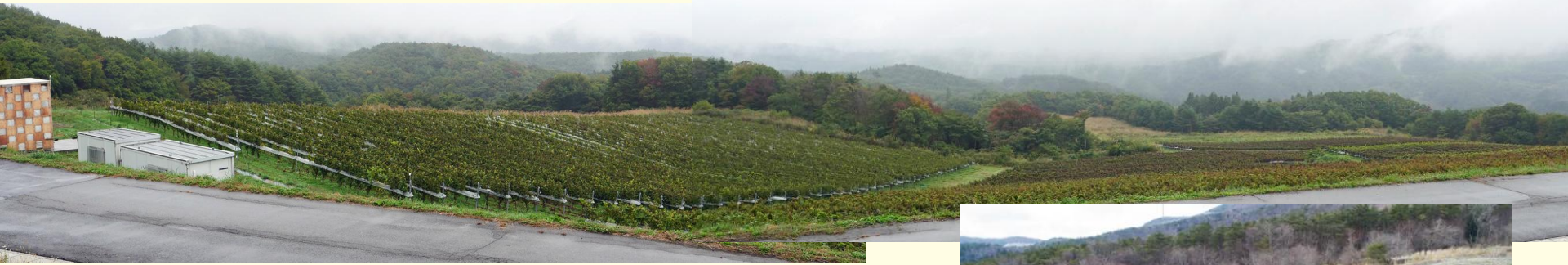
2014年撮影



2023年撮影

川内村のソバ畑が事故後に除染土の仮置き場になり、中間貯蔵施設に運ばれた後、またソバ畑になった。

# かわうちワイナリー (かわうちワイン株式会社)



かわうちワイン株式会社  
筆頭株主は川内村。  
設立時の代表取締役は高木亨(宇宙工学・原子力工学の技術者)  
現在の代表取締役は副村長  
統括マネジャーは元・村職員

醸造責任者は東京出身。「ひとり親として娘(当時4歳)を育てるには東京よりも自然豊かな川内村が良いと思いました。」

「ふくしま12市町村移住ポータルサイト未来ワークふくしま」  
移住者インタビューより



# ホップガーデンブルワリー (株式会社ホップジャパン)

田村市都路



避難区域となり、休眠状態となっていたキャンプ場「グリーンパーク都路」を改修し、クラフトビール醸造所「ホップガーデンブルワリー」を開設した



# ホップガーデンブルワリー (株式会社ホップジャパン)



本間誠社長は元・東北電力の広報担当社員。  
「原子力発電所は安全ですよって案内する仕事」  
「中学生に原発内の事故防止策や安全性を説明していました」  
2015年に東北電力を退職し、仙台で起業する。  
「だからといって原発反対という訳ではないのですが」

1年後、福島県の銀行のファンドを受け  
るために福島市へ。2018年に復興庁の  
紹介で田村市都路町に移転。

「都路のために、というあえて小さい  
範囲ではなく、ただ良い社会を作りたい  
という感覚でしかないので、都路でな  
くてもどこでも個人的には構わない」



「福島ではたらく、移住きっかけマガジン HOOKフック」インタビューより

# とみおかワイナリー



# とみおかワイナリー

2018年、富岡駅から撮影



2025年撮影



富岡駅 ↑

# 復興牧場 (シャインコーストファーム)



- ・搾乳ロボなど最先端機器を活用予定
- ・大学との共同研究
- ・糞尿利用のバイオガスプラント
- ・住み込み研修可能

# 復興祈念公園

国営 追悼・祈念施設



リゾートホテル

伝承館



# 中間貯蔵施設へ逃げる津波ハザードマップ



東日本大震災・原子力災害伝承館やホテルのある地域の南側エリアは、津波発生の際には中間貯蔵施設内にある神社(高台)に避難するよう示されている。

# 帰還困難区域内に点在する居住区

福島県浪江町津島

帰還困難区域

津島住宅団地  
(災害公営住宅)

特定復興再生拠点区域

帰還困難区域のうち、住民を帰還させる先駆けの地域として避難指示を解除し、居住地や産業の整備をした地区。

- 避難指示解除区域
- 特定復興再生拠点区域
- 特定帰還居住区域
- 帰還困難区域



# 長泥特定復興再生拠点



# 長泥特定復興再生拠点

イタテバイオテック社の「資源活用型堆肥製造施設」。  
近隣自治体の下水汚泥から堆肥を製造する。  
乾燥熱風の燃料の一部に、拠点区域で育成  
した資源植物「ソルガム」を使う。



## ● ソルガム

学名: *Sorghum bicolor*

イネ科モロコシ属の一年草で、茎は直立し、草丈は1~4mを超え、夏になると茎の先端に3,000程の小さな穂を付けるトモロコシに似た穀物です。日本には室町時代に中国から伝来したとされ、バイオエタノールの資源作物として注目されています。



産業廃棄物の中間処理施設		産業廃棄物の中間処理施設	
産業廃棄物処理業者名	イタテバイオテック株式会社 許可番号 第 号	産業廃棄物処理業者名	イタテバイオテック株式会社 許可番号 第 号
中間処理施設の種類	汚泥の乾燥施設 (相番 P 第 104 号)	中間処理施設の種類	産業廃棄物の焼却施設 (相番 S 第 2 号)
産業廃棄物の種類	① 汚泥 (資源物扱い) ② 汚泥 (資源物扱い) ③ 汚泥 (資源物扱い) ④ 汚泥 (資源物扱い) ⑤ 汚泥 (資源物扱い) ⑥ 汚泥 (資源物扱い) ⑦ 汚泥 (資源物扱い) ⑧ 汚泥 (資源物扱い) ⑨ 汚泥 (資源物扱い) ⑩ 汚泥 (資源物扱い)	産業廃棄物の種類	① 汚泥 (資源物扱い) ② 汚泥 (資源物扱い) ③ 汚泥 (資源物扱い) ④ 汚泥 (資源物扱い) ⑤ 汚泥 (資源物扱い) ⑥ 汚泥 (資源物扱い) ⑦ 汚泥 (資源物扱い) ⑧ 汚泥 (資源物扱い) ⑨ 汚泥 (資源物扱い) ⑩ 汚泥 (資源物扱い)
処理能力	50 t/日 (24時間)	処理能力	7.2 t/日 (24時間)
管理者	イタテバイオテック株式会社 代表取締役 渡辺 隆夫 電話番号 0246-232-1001	管理者	イタテバイオテック株式会社 代表取締役 渡辺 隆夫 電話番号 0246-232-1001

# 図図倉庫(ずっとそうこ)



「環境づくりの自由研究秘密  
基地 図図倉庫」  
展示の他、レンタルオフィス  
やアトリエ、学生などを対象  
としたツアーガイドなどを  
行っている。

# 飯館の土のブランド化「zutto soil」



福島県

事業終了 自治体等連携プログラム・フクシマックス

【フクシマックス】飯館村発の環境循環型グリーンテックブランドを作り出す！一緒に世界へ届ける営業・マーケティングの担当者を募集！

株式会社MARBLING

農 × デザイン塾



HAMADORI  
CIRCLE  
農とデザイン  
PROJECT



## プロジェクト概要

原子力発電所事故によって放出された放射性物質で汚染された土壌から農業を復興させるために、これまで福島県飯館村で進められてきた土壌改良の研究を活用した環境循環型グリーンテックブランドを都心部、さらに世界へ一緒に展開していきましょう！

※本プロジェクトは、福島12市町村における副業を通じた起業家創出プロ

## 代表メッセージ



「土のバイキング」を中心に園芸ブランドの展開を目指すという。